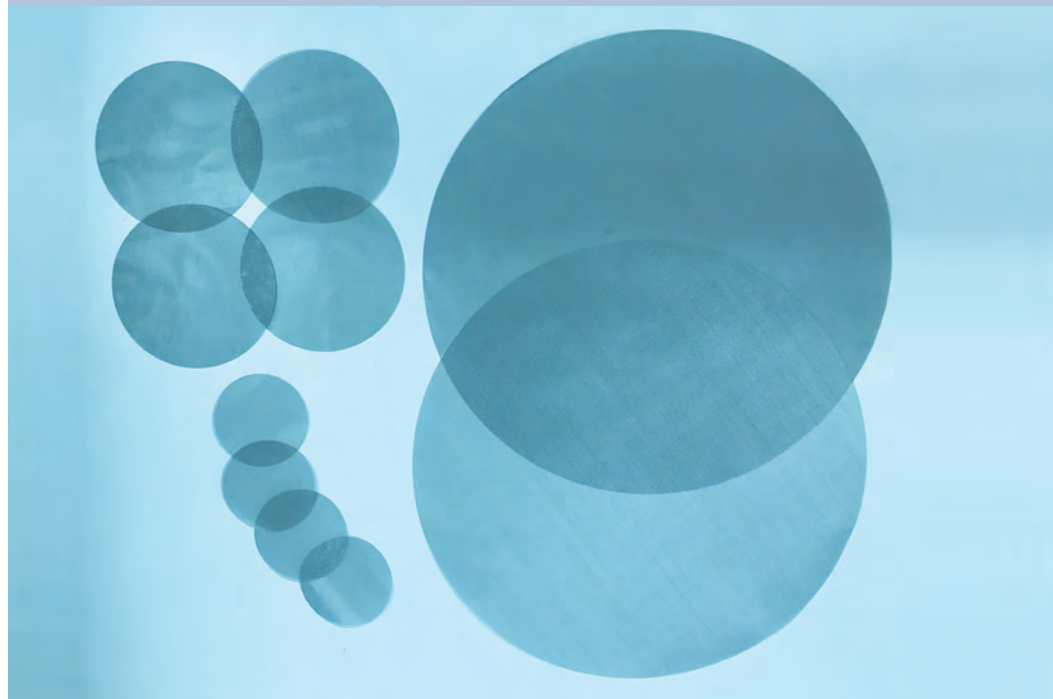


# 金網フィルターを 熟練職人の手作業で精密裁断

納期  
相談  
オンリー  
ワン技術  
試作可  
小ロット  
量産  
対応



裁断加工した金網フィルター

**業務内容**  
抜群の精度誇り  
幅広い分野で使用

金属の極細線で織ったハイメッシュと呼ばれる金網の円形裁断や、スポット溶接による工業用フィルターの製作を得意とする。金網の製造から事業をスタートしたが、顧客の要望に応える形で昭和30年代から金網の切断・溶接加工を手がけ、平成8年以降は金網加工の専門企業に移行した。

ハイメッシュは熟練職人による手作業でカットしており、寸法公差は±0.1mmという金型プレス加工に匹敵する独自技術による精度が特徴のひとつだ。同社製フィルターは印刷や化学、製薬、食品といった幅広い製造現場で不純物除去や反応促進、粉体選別などを目的に使用されており、金網の販売を担う商社などからの注文は後を絶たない。

**強み**  
機械化に逆らうことが  
付加価値を生み出す

ハイメッシュの円形裁断加工は、ごく普通の裁ちばさみを使用する。自身もカット作業に携わってきたという中谷信和社長は「事前に線を描いて、その内側を切る。集中して一気に切るのがコツ」という。現在、4名の職人が作業を担当。手作業にこだわる理由について、「金型プレス加工のようにバリや汚れが発生せず、短納期で価格も比較的安いので競争力は十分にある。自動化や機械化の流れに逆行しているからこそ、付加価値が生まれるのではないかと話す。大企業では対応できない柔軟性やローテクが同社の特徴だ。

**精神継承**  
顧客を第一に考えて  
技術的な挑戦継続

現社長の父であり創業者の中谷美佐雄氏

は、1インチ（25.4mm）あたりの目の数が400、または「罫織200/2,000」という非常に目の細かい金網製作にいち早く成功。「どんな依頼も断らず、とことん技術を追求して乗り越えていく精神を創業者から受け継いでいきたい」と、中谷社長は力を込める。金網製造から金網加工専門へと移行したのには、金網の切れ端や不良品の発生による顧客側のコスト負担を抑えたいという思いにより加工を始めた結果、需要が拡大したためだ。顧客を第一に考える創業者の思いを継承し、今後も挑戦は続く。

**今後の展望**  
拠点を統合し  
新工場建設が当面の目標

平成25年からは、排水溝などの合流地点に設置されるコンクリート製集水樹（しゅうすいじゅ）に落ち葉や害虫、小石などが落下するのを防ぐステンレス製金網「マズネット」を自社製品として販売開始。今後もこうした自社製品の開発に意欲をみせる。

また、円形裁断加工を行う本社近くの作業場と、ハイメッシュよりも目の粗い金網で、かご型や円筒形のフィルターを自動車や化学プラント向けに製造する三重工場（三重県津市）を統合し、大阪府内に新工場を構えるのが目標だ。外国人労働者の受け入れや、製品の海外販売も検討していく。



工業用フィルター製品



金網の精度確認作業の様子

## 当社の歴史



昭和25年に父の中谷美佐雄が大阪市平野区で創業しました。金網分野に特化し、オンリーワンを目指すのが企業としての基本スタンスです。工業製品だけではなく、金網をリボンのように加工したピンブローチも、一般消費者向け商品として開発しています。

取締役 中谷 信和さん

<https://nakatanikanaami.jimdo.com/>

### 主な事業内容

金網フィルターの裁断・溶接加工

### 主な取引先(納入先)

印刷、化学、医療、ガス、自動車分野の各メーカー

### 住所

〒547-0016  
大阪市平野区  
長吉長原3-10-17

TEL 06-6709-5331  
FAX 06-6790-7533  
創業 昭和25年5月  
設立 平成5年5月  
資本金 500万円  
従業員 5名